

## 外国人アンケート結果

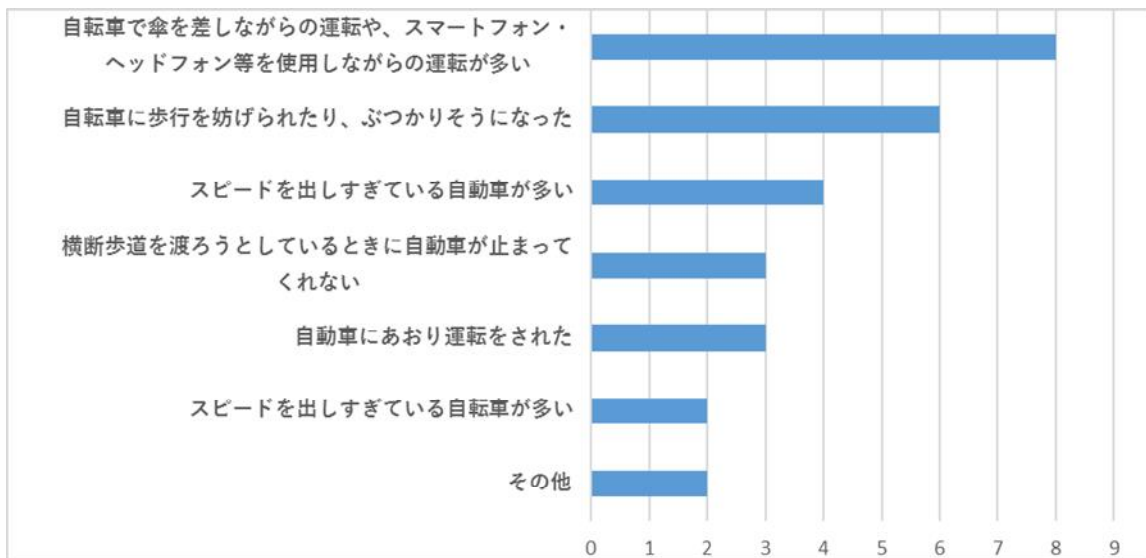
千葉県交通安全について、外国人の皆さんはどのように考えているのでしょうか。

今回、11次計画を策定するに当たり、「チーバくんと共に暮らしやすい千葉県づくりを目指すパートナー（略称：チーバくんパートナー）」の皆さんに、アンケート調査を行いました。

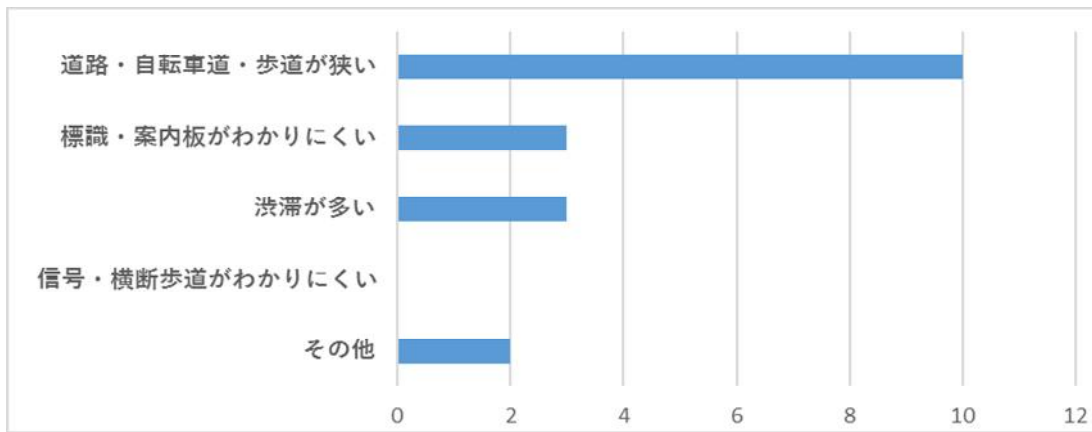
結果は下記のとおりです。

- 1 調査時期 令和2年12月～令和3年1月
- 2 調査対象者 チーバくんと共に暮らしやすい千葉県づくりを目指すパートナー（略称：チーバくんパートナー）21名
- 3 調査対象者の出身国・地域  
台湾4名、ベトナム・中国各3名、  
インドネシア・ニュージーランド・オーストラリア・ミャンマー・  
インド・パキスタン・ロシア・ウクライナ・ペルー・米国・タイ  
各1名
- 4 調査結果（回答16名）

◆問1. 千葉県に来て、交通安全に関して困ったことは何ですか。（複数回答）

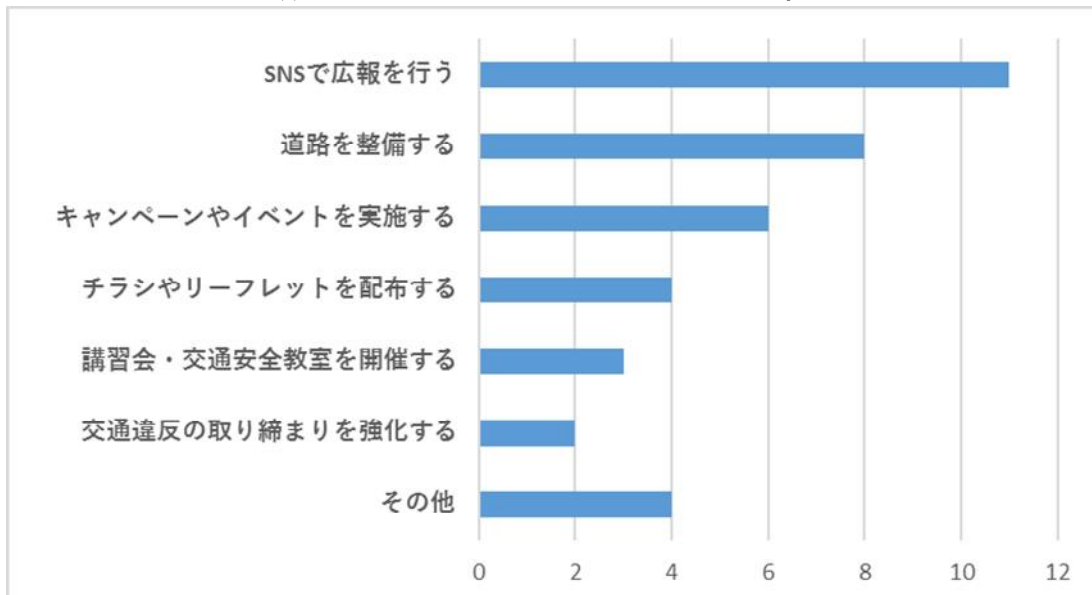


交通ルール・マナーについての設問では、自転車に関するものに回答が集まりました。なお、「その他」の自由記載も、自転車の困ったこと（自転車の無灯火が多い、駅前に無料で止められる場所が無い）についてでした。



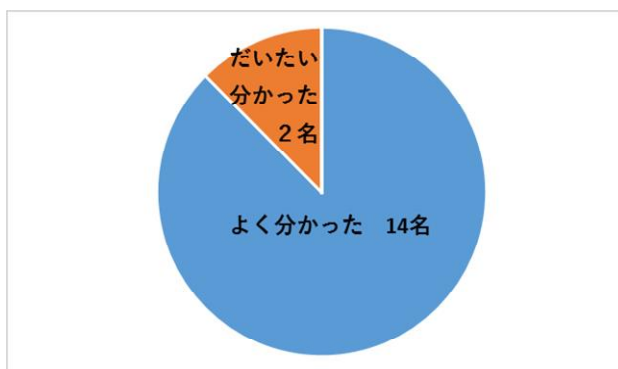
一方、道路環境についての設問では、「道路・自転車道・歩道が狭い」という回答が特に多く寄せられました。

◆問2. 千葉県に来た外国人が交通事故に遭わない・起こさないために、どのような取り組みが効果的だと思いますか。(3つまで)



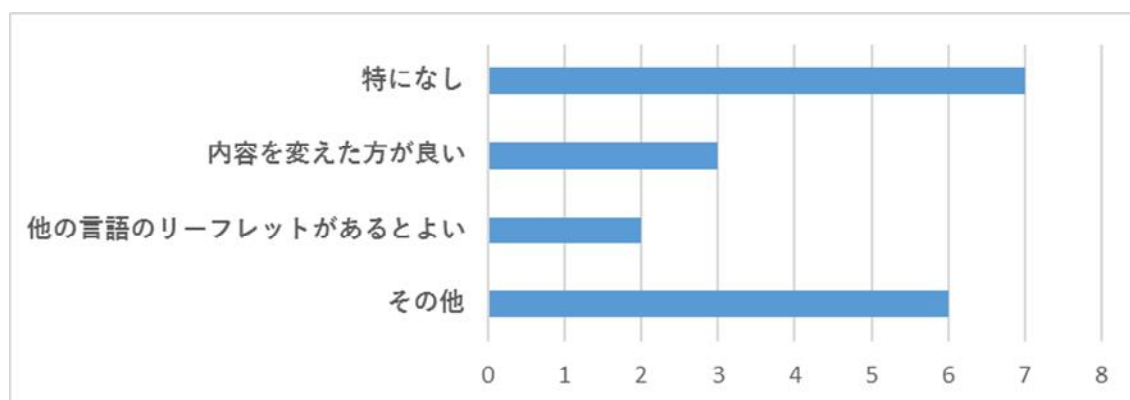
外国人が交通事故に遭わない・起こさないための取組としては、「SNSによる広報」という回答が最も多く、外国人の情報収集ツールがSNSであることが改めて浮き彫りになりました。

◆問3. 多言語交通安全リーフレットを読んで、日本の交通ルールなどがよく分かりましたか。



くらし安全推進課で作成している「多言語交通安全リーフレット」を見てもらったところ「よく分かった」「だいたい分かった」との評価をいただきました。(「あまり分からなかった」「全く分からなかった」との回答はありませんでした)

- ◆問4. 多言語交通安全リーフレットについて、もっとこうした方が良いと思うことはありますか。(いくつでも)



多言語交通安全リーフレットに対する改善案を伺ったところ、約半数の方が、「特になし」と回答されました。なお、自由記載欄においては「守らない場合の事故リスク・罰則リスクを具体的に（記載する）」「リーフレットをもっと大きいサイズにしてイラストをもっと入れると良い」「もっとシンプルなレイアウトとフォントを使ったらもっと読みやすくなると思う」などの具体的な改善案を提案していただきました。また、問5でも多くの御意見をいただきました。

- ◆問5. 千葉県の交通安全に関する意見や、思ったことを自由に書いてください。  
[主な回答内容]

- ・道路上の薄くなっている標識を定期的にチェックし、塗り直した方がよいと思います。
- ・リーフレット記載内容はごく一般的であり、外国と同じルールですので大きな効果・インパクトは得られない可能性があります。外国との大きな違いが「徹底」だと思います。(中略)「ルールを守った方がよい」という意識ではなく「ルールを守らないと必ず事故になる」という意識を持つ必要がある。注意を促す目的として「過去の事故例」「罰則」など具体的な事故例を記載した方がよい。そしてSNSで発信する。
- ・このような多言語交通安全リーフレットは長すぎず分かりやすいかと思いますが人々の手元にどうやって届くかにも工夫していただきたいと思います。例えば、市役所の目立つところとか、来日したばかりの人々のお宅に配付したりした方がよいと考えます。
- ・自転車を運転する若い人たちは、スマホやヘッドホンを使いながら運転しているのをよく見る。これを改善するのは難しいかもしれないが、危険性があるので、どこかで提示した方がよい。SNSなら若い人が見やすいと思う。

いただいたアンケート結果については、今後の交通安全施策に活かしてまいります。チーバくんパートナーの皆さん、ご協力ありがとうございました。